

---

# ひとりぼっち。

乃普介

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

ひとりぼっち。

### 【Nコード】

N8649V

### 【作者名】

乃普介

### 【あらすじ】

だから人は一人は辛いんだ。と思う。

(前書き)

小説になってないです。

夏休みの夕方。夕日が見える道を歩いていると夕日が心を刺して、あれ？自分って一人なのかな？って思う時がある。

ここで言う一人は食べ物自分で作るとか、お金を自分で稼ぐとかとは違うもっと心とか・・・そう、社会の中の一人だ。

分かりやすく言うと学校でひとりぼっちな感じ。いじめられるわけでもない。はじめから居ないみたいだ。

そう考えると人間一人でも生きていけるのかなあと思う。

社会の中で一人、学校の中で一人。学校は一人でだって卒業できる。社会でも一人でだってお金は稼げる。

ここでの一人は人と関わらないわけでは無い。人に本心を明かさずに上辺だけで接している状況だ。

けど、なぜだろうか

そう考えると、もっと夕日が痛く刺さる。

わかってはいるんだ。わかっちゃいる。人は一人でも生きていける。

けど、生きていくことしかできないから。

そんな人生嫌だから親友だとか家族だとか恋人だとかに寄り添う。

そんなことしないでいいじゃないかと思う。一人で生きればいいじゃないか。そう自分言ひ聞かせる。

けどなんで、けどなんで、わたしは泣いているんだろうと。わかっ  
てはいる。彼氏と別れたからだ。ついさっき、ひとりぼっちにな  
ったからだ。

だからわたしにはわかる。人はひとりでも生きていけるけど、生  
きることしかできないんだ。

(後書き)

作者は男です。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8649v/>

---

ひとりぼっち。

2011年10月8日15時40分発行